

家族療法

温故知新



Bridging  
Basics and Beyond

家族や関係者、支援者などが輪になって協力し、一本の大きな木を育て実り発展していくイメージのデザインです。

一般社団法人

# 日本家族療法学会 第42回大宮大会

会場：ソニックシティ（埼玉県さいたま市大宮区桜木町1-7-5）

大会長：中野真也（国際医療福祉大学/心理技術研究会）

大会事務局：一般社団法人 日本家族療法学会 第42回大宮大会事務局  
（東京都港区赤坂4-1-26 / 国際医療福祉大学赤坂キャンパス内）

[omiya2025@jaft.org](mailto:omiya2025@jaft.org)

2025.09.

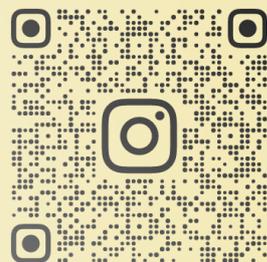
5, 6, 7  
金 土 日

大会HP

<http://omiya2025.jaft.org/>



公式Instagram



# 大会長講演・学会長講演

大会長：中野真也 学会長：村上雅彦（広島ファミリールーム）

# 大会企画 座談セッション

「家族療法の専門性と家族療法家の責任性」

東豊（龍谷大学心理学部）・村上雅彦（広島ファミリールーム）

# 大会企画講演

i. 小森康永（愛知県がんセンター精神腫瘍科部）

「マイケル・ホワイトの詩学」

ii. 野村直樹（名古屋大学大学院人間文化研究科）

「『患者カルテ』の理論と実践」

iii. 吉川悟（龍谷大学心理学部）

「家族療法における基礎としての複数面接」

iv. 遊佐安一郎（長谷川メンタルヘルス研究所）

「家族療法から学んだこと」

# 大会企画シンポジウム1

「精神分析と家族療法」

中村伸一（中村心理療法研究所）

渡辺俊之（渡辺医院/高崎西口精神療法研究室）

上別府圭子（国際医療福祉大学大学院）

# 大会企画シンポジウム2

「さまざまな領域における家族療法の活用」

福山和女（ルーテル学院大学）

生島 浩（福島大学）

後藤雅博（こころのクリニック ウィズ）

# ワークショップ

i. 子ども・若者に身近な依存症と、その家族へのアプローチ

— 薬物依存症のACE当事者の立場から

風間暁（特定非営利活動法人ASK）

ii. 質的研究入門 — 理論的背景とデータ分析の基礎

能智正博（東京大学大学院教育学研究科）

iii. RC — 認証と可能性の探求から実践を振り返る

ナラティブ・スーパービジョン

国重浩一（ナラティブ実践協働研究センター）

iv. 家族療法入門 — 実践を始める上で大事なこと

村上雅彦（広島ファミリールーム）、岩田尚大（広島大学病院）

v. ロール・プレイングによる家族・夫婦同席面接の演習

中村伸一（中村心理療法研究室）、北村歩美（日本女子大学）、

岩井昌也（錦糸町クボタクリニック）、宮崎 愛（富士カウンセリングオフィス）

vi. トラウマインフォームドな家族支援に向けて

遊佐安一郎（長谷川メンタルヘルス研究所）、西田泰子（常葉大学短期大学部）、

中垣真通（子供の虹情報研修センター）、唐津尚子（北浜心理臨床オフィス）

vii. 家族・関係者からの支援を主眼とした発達障がいの当事者への支援

— システムズアプローチの視点からの対応

吉川 悟（龍谷大学心理学部）、志田望（龍谷大学心理学部）

# ミニ・ワークショップ

これから家族療法を学ぶ人や初学者向けに、家族療法のポイントや、家族支援における重要なテーマを扱ったものです。大会会期中に設置され、各2時間です。

i. 複数面接の基本 — 関係を見る、関係と関わる

大平 厚（カウンセリングルームIRIS）

ii. ジョイニング超入門

田中智之（神戸医療未来大学）

iii. ジェノグラム入門 — その情報の豊かさに触れてみましょう

藪垣 将（藪垣心理療法研究室）

iv. 思春期・青年期家族への

アタッチメント理論に基づく支援

稲垣綾子（日本女子大学）

v. ヤングケアラーへの支援を考える

— 精神疾患のある親と暮らす子供を中心にして

長沼葉月（東京都立大学人文社会学部）